

地域密着型サービス 運営推進会議

施設名 : えきまえデイサービス夢のむら  
 施設種類 : 地域密着型通所介護  
 日時 : 令和 6 年 11 月 25 日 (月) 17 時 00～17 時 30 分  
 会場 : えきまえデイサービス夢のむら談話室  
 出席者 (人数)

利用者代表	2 名	地域民生委員	名
利用者家族	名	地域代表	2 名
出雲市職員	名	有識者	名
高齢者あんしん支援センター職員	1 名	夢のむら職員 (代表、管理者、職員)	4 名

1. 議題

- ① サービスのご利用状況及び活動状況
- ② デイでのレクリエーション紹介
- ③ 職員研修状況

2. その他

質疑応答

① サービスのご利用状況及び活動状況

《要介護度別利用登録人数》 令和 6 年 10 月末時点

事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
2 名	2 名	10 名	17 名	12 名	4 名	3 名	0 名

総利用登録者数：50名

- ・利用者の平均年齢 88 歳 (最高年齢 99 歳 最低年齢 68 歳)
- ・登録者男女比 男性 4 名 女性 46 名
- ・職員体制・・・管理者 1 名 生活相談員 3 名、機能訓練指導員 (准 1 正 1) 2 名  
介護職員 9 名、調理員 2 名 (交替にて)

○所持資格…介護職員 9 名のうち (准看護師 1 名、介護福祉士 4 名)

・直近の (お試し・新規利用) 状況

R6 年 5 月・・・2 名お試し利用後本利用

R6 年 6 月・・・1 名見学とお試し利用後本利用、2 名追加利用

R6 年 7 月・・・1 名お試し利用後本利用

R6 年 9 月・・・1 名お試し利用後本利用

1 名お試しするも見送り

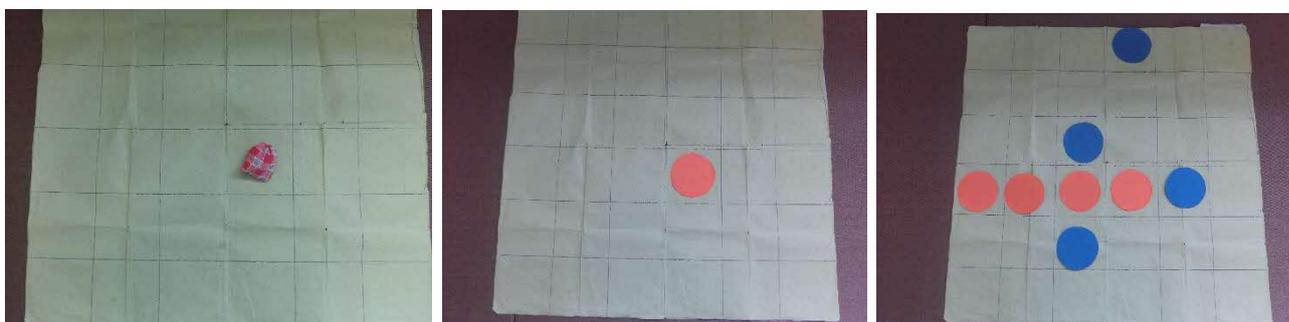
R6 年 10 月・・・1 名お試しするも見送り、2 名追加利用

≪活動状況≫

・行事（R6.5～R6.10 までの主な行事や活動）

- 5月 ふきの皮剥き、坂根屋カフェお出かけ、座って運動会、レタ南店買い物レク
- 6月 プランターサラダほうれん草、しそ収穫、昼食に提供（酢の物、キッシュ）  
菖蒲お出かけ、ホック、森のくまさん買い物、ラベンダースティック作り
- 7月 七夕願い事書き
- 8月 マックスバリュ-買い物レク、夏祭りゲーム（輪投げ景品付き、ベビークステラ）
- 9月 地震と火災の避難訓練、敬老の日フラワーアレンジメント、歌のボランティア
- 10月 百寿祝い（賞状、お花プレゼント）お抹茶入り団子作り、レタ本店買い物レク、プランター野菜種植え（サラダほうれん草、春菊、小松菜、小カブ）

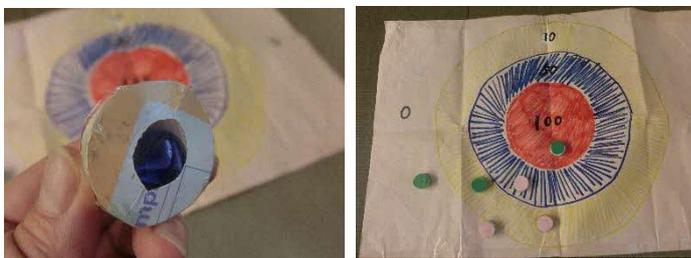
●デイでのレクリエーション紹介



「四並べ陣取り」相手より早く丸が四つ揃うようにお手玉を枠の中に投げる



「お札の神経衰弱」※運試し  
手作りの千円札と五千円札一万円札をめぐって同じ札が出たらもらえる



「テーブルカーリング」  
テーブルの上で  
的に向けて転がしていく



「三文字カード」三枚めぐって三つのひらがなで文字を作る



「すごろく」さいころの出た目の数だけ進んだらお題がある

「ダーツ」チラシをねじって作ったダーツを投げて箱にいれる



「ほうきゲーム」新聞紙のほうきで紙のボールを相手の陣地に掃き出す

〈ねらい〉楽しんで頂く事の他に、考える事で脳の活性化を図る、競い合う事で高揚感を得る、上肢の筋力を鍛える、可動域を広げる、コミュニケーションを図る、手と目の協調性を図る、バランス力を鍛える、等の効果が期待できる。

② 職員研修状況 ※外部研修一人一回以上参加を目標

R6.6 (所内研修) プライバシー保護

R6.7 (リモート研修) 高齢者虐待防止

R6.8 (所内研修) 緊急時対応、脱水熱中症、ハラスメント防止

(自主研修：県中) 抗菌薬について

R6.10 (所内研修) 感染症、虐待防止、身体拘束防止

〈質疑応答〉

※次回は令和7年5月開催予定です

(質疑応答)

- ・毎日楽しく通っております。有難く思っています。週に1回しか来ないので、(写真をみて) 色々なことされているんだなあと思いました。(利用者)
- ・利用者の皆さん身だしなみも綺麗にしておられて素敵ですね。(地域代表)

Q. 写真を見るととても盛り上がっていますね。勝った人に景品等ありますか？  
(地域代表)

A. 勝負事はとても盛り上がります。景品は残念ながらありませんが、盛大な拍手を送っています。

Q. 新札の神経衰弱楽しそうですね。ゲームグッズはどうされていますか？(地域代表)

A. お金のゲームは人数の少ない時に行っています。やはり皆さん一万円が出ると喜ばれます。ゲームグッズはスタッフの手作りです。利用者さんにも手伝ってもらうこともあります。

Q. 食事が手作りのところは少なく貴重です。食事の形状の種類はどれくらいありますか？(地域代表)

A. おかゆ、トロミ、軟食に対応しています。手作りなので利用者さんも、とても喜ばれています。

Q. インフルエンザ等流行っていませんか？(地域代表)

A. 今のところ流行っていません。軽い風邪の方は数人おられます。

Q. 避難訓練はどのような訓練をされますか？訓練の際にパニック等は大丈夫でしたか？(あんしん)

A. 地震からの火事の想定で、玄関の外まで避難誘導の訓練をしました。地震の際には頭を抱えてもらって、出火場所から近くの人から避難する形で誘導。酸素ボンベを使用している人から優先的に逃げてもらう。やっているうちに色々課題も見えてきます。もう少し細かく想定して訓練していかないといけない。パニックについては、訓練であることを事前に強調して伝えているので、落ち着いて行動して下さった。

Q. 空き状況はどうですか？支援枠を設定されていますか？(あんしん)

A. 空きは多少あります。特に支援枠という設定はしていない。支援の方で追加利用希望される方があって、介護保険での利用がこれ以上出来ない場合、自費でお受けしているケースもある。